

# 年末・年始臨時巫女奉仕希望の皆様へ

この度は、年末・年始臨時巫女奉仕のお申込みを頂き、誠に有難うございます。  
臨時巫女としての採用にあたり、左記の通り『面接・研修』を実施し採用の選考を致しますので、大変恐れ入りますが、ご出席下さいますようお願い申し上げます。  
尚、当宮所定の履歴書を提出して頂きお申込受付とさせて頂きますので、必ず提出締切日までに社務所受付へご提出下さい。

## 記

【履歴書の提出締切日】令和六年十月三十一日 木曜日 十六時まで

※提出して頂きます履歴書は返却致しませんので、ご了承下さい。  
※個人情報につきましては、太宰府天満宮からの御案内以外には、使用致しません。

【面接日】 日 時…令和六年十一月三日 日曜日 九時三十分～ ※ 未経験者のみ

集合場所…余香殿（社務所二階）

持参品…筆記用具

【採用の可否について】メールにてお知らせ致します。

【研修会及び事前説明会】

日 時…令和六年十二月七日 土曜日 第一部 九時～十二時 第二部 十三時～十六時

※二部に分けて研修会・説明会を行います。ご参加頂くお時間については採用の可否のメールにてお知らせ致します。  
尚、時間をご指定頂けませんので予めご了承ください。

集合場所…余香殿（社務所二階）

持参品…腰紐二本・印鑑・筆記用具・風呂敷（白衣・袴を入れる鞆でも可）

◎臨時巫女採用の条件について

【奉仕期間】令和六年十二月二十八日～令和七年一月十三日

- ① 原則として、一月三日まで奉仕可能な方及び、以降の土日祝日、特に一月十一日（土）、十二日（日）、十三日（月祝）に御奉仕頂ける方を優先して採用させて頂きます。  
又、四日以降の奉仕が出来ない等の日程に関するお問合せは面接時にご相談下さい。
- ② 原則十二月二十八日～一月三日までのお休みは認めません。但し、年末及び一月四日以降でお休み頂く場合があります。
- ③ 奉仕期間の途中変更は社務に支障が出ます。正月明けの登校日、部活の始まる日を必ず確認し、履歴書に記入した当初の予定通り定められた期間を奉仕できるように心掛けて下さい。  
十二月七日の研修会当日には、各配置・奉仕期間が確定した状態で準備をしています。

【奉仕時間及び奉仕料】

- |                |                    |        |
|----------------|--------------------|--------|
| ・ 十二月 七日       | 一部・二部 各三時間         | 二、八五〇円 |
| ・ 十二月二十八日～三十一日 | 八時三十分～十七時〇〇分 一日あたり | 七、一二五円 |
| ・ 一月一日～三日      | 八時〇〇分～十八時〇〇分 一日あたり | 九、九〇〇円 |
| ・ 一月四日～十三日     | 八時三十分～十七時〇〇分 一日あたり | 七、八七五円 |

※配置により時差出勤があります。  
※奉仕料につきましては昨年のものでございます。研修会及び事前説明会にて詳細をお知らせいたします。

【その他支給】

・ 交通費 一日あたり往復で一、五〇〇円までの実費（但し片道2km以上）

【注意事項】

- ① 巫女として奉仕して頂くので臨時奉仕者であっても、身だしなみ・立ち居振る舞い・言葉遣い等、厳しく審査致します。
- ② 奉仕期間中のアルバイトの掛け持ちは、奉仕に支障をきたしますのでご遠慮ください。
- ③ 以前、ジャージにスエットにサンダル履きで通勤している事例がありました。スーツ・制服の必要はありませんが、神社に出入りする相応しい服装を心掛けて下さい。
- ④ 奉仕の際、長髪の方は、ゴム紐等で束ね、指輪・ピアス・イヤリング・ネックレス・厚化粧等を厳禁します。白衣に相応しい外観でご奉仕頂きます。黒髪以外の頭髪ではご奉仕はできませんのでご了承下さい。面接当日までに黒髪に染めて頂きますようお願いいたします。
- ⑤ 自家用車・バイク・自転車での来社（通勤）は認めません。公共機関・徒歩で通勤下さい。

【お問合せ先】

太宰府天満宮 総務広報部 電話…〇九二―九二二―八二二五 受付時間…九時～十七時